

宮園防災ニュースレター

保存版
第13回

発行
宮園自治会自主防災会

水害時の避難所を「キッコーマンアリーナ」に変更

流山市は風水害時の避難所設置について新しい基準を決定し、その内容が「広報ながれやま9月11日号」で発表されました。この基準により、今まで風水害時の宮園からの避難所は「生涯学習センター」として皆さんにお伝えしておりましたが、一部を変更せざるを得なくなりました。以下その内容をご説明しますが、併せて、9月に流山市全戸に配布された新しい「洪水ハザードマップ」および「避難所での新型コロナウイルス感染防止対策」についてもご説明します。

1. 新しい「洪水ハザードマップ」について

最初に、新しい「洪水ハザードマップ」について解説します。従来の「ハザードマップ」は江戸川からの氾濫だけでしたが、新しい「ハザードマップ」では新たに坂川からの氾濫も想定したものとなっています。この新しい「洪水ハザードマップ」での宮園地区の浸水の程度は、北側一部の地域の50cm～3mを除いて、殆どの地域は3m～5mとなっています。3m浸水では建物の1階がすっかり水につき、5m浸水では2階の上部まで水につきます。また、浸水継続時間（水が引くまでの時間）の目安も3日から1週間となっています。

この洪水の前提となる雨量は、想定し得る最大規模の降雨（1000年程度に一回降るかもしれない雨）で、利根川流域、八斗島流域（利根川上流）の72時間総雨量が491mm、坂川流域及び新坂川流域の24時間総雨量が690mmとなっています。因みに流山市の年間の総雨量実績は約1660mm、月平均の総雨量は約138mmとなっていますので、これと比較して「洪水ハザードマップ」の前提となる総雨量は、短期間での相当の豪雨となります。

2. 水害時の避難所の変更について

(1) 今まで、水害時の宮園からの避難所を「生涯学習センター」と定め、皆さんお知らせしてきましたが、流山市の新基準に伴い、一部変更する必要が生じました。今後は次のとおりとします。なお、地震時の避難所「東洋学園大学」については変更ありません。

警戒レベル (避難情報)	警戒レベル1, 2 (避難情報発令前の 自主避難)	警戒レベル3 (避難準備・高齢者 等避難開始)	警戒レベル4 (避難勧告、避難指 示)
避難所	キッコーマンアリーナ	キッコーマンアリーナ	生涯学習センター

(2) 次のような場合は、上記も変更することがあります。

- ① 「キッコーマンアリーナ」が満杯になって、他の避難所の開設が必要になった場合は、「生涯学習センター」が避難所として開設されることがあります。また、「生涯学習センター」も満杯となった場合は他の避難所へ避難することもあります。
- ② 「生涯学習センター」が開館（昼間）している時間帯で、流山市の承認が得られた場合は、同センターへ避難することもあります。その場合は、自主防災会から皆さんにお伝えします。
- (3) 高齢者等で夜間の避難や台風接近中の避難が難しい場合は、出来るだけ早めに避難して下さい。その場合の避難所は上記の通り「キッコーマンアリーナ」となります。

2. 市役所が講じる避難所での新型コロナウイルス対策について

- (1) 風水害時の避難所については、流山市が職員を派遣して、開設、避難者の受入やコロナ対策等を行います。
- (2) 風水害時の避難における新型コロナウイルス感染防止のため、流山市は次のような対策を講じます。（流山市HP「避難所における新型コロナウイルス感染症対策について」より抜粋したものです。詳しくは同HPをご参照して下さい）
 - ① 避難所開設に際し、発熱、咳などの症状のある方は、可能な限り、避難所内に別室を設け、出入り口や通路などの動線を別々に区分します。
 - ② 避難所の密集、密接を避けるため、これまで以上に通路を設け世帯間の間隔を空けるとともに、避難所内の十分な換気に努めます。
 - ③ アルコール手指消毒薬を入口やトイレなど、多くの人が使用する個所に設置し、皆さんに消毒を励行して頂きます。
 - ④ 避難所内の過密を防ぐため、収容人数を超える場合は、やむを得ず他の避難所を案内することがあります。
 - ⑤ 基本的な清潔を保つため、定期的に居住場所、トイレの清掃を行い、ドアの取っ手等の多くの人が触る場所の消毒を行う。

4: 避難される方をお願いした事項

- (1) 避難する際には、通常の避難時携行用品のほかに、マスク、消毒液、体温計、スリッパ等を持参して下さい。
- (2) 避難所での居住する場所は市役所が決めます。絶対に勝手な場所取り等をせず、また、避難所でのコロナ対策のために種々お願いする事項を守って下さい。
- (3) 避難所でも原則マスクを着用する。
- (4) こまめに手洗いをして下さい。特に、食事前、トイレ使用後は徹底する。
- (5) 避難は避難所だけでなく、安全な場所にいる親戚や友人宅に避難することも検討し、可能な場合は予め連絡をとっておくようお願いいたします。
- (6) 各自が体調管理を行い、発熱や下痢などの体調変化が見られた際には、必ず係の人に連絡する等。
- (7) 「キッコーマンアリーナ」や「生涯学習センター」へは、木、南流山、鱈ヶ崎等の他地区から沢山の人が避難して来る可能性があります。一斉に車で避難すると大渋滞が発生し緊急車両の通行を妨げたり、駐車場が満杯になって駐車できなくなる可能性があります。従って、車でしか避難できない場合を除き、できる限り車での避難は止め、徒歩で避難して下さい。以上